

鎌倉市深沢地区まちづくり 企業連絡会説明会

令和2年2月5日（水） 10時から
鎌倉市役所 講堂

- 1 開会挨拶 (松尾市長)
- 2 企業連絡会の趣旨説明 (千田副市長)
- 3 まちづくりのコンセプト (深沢地域整備課)
- 4 鎌倉・深沢が目指すスマートシティ
(加治深沢地域整備事業参与)
- 5 質疑応答
- 6 閉会

企業連絡会の概要

■目的

市内・市外問わず、深沢地区のまちづくりに関心を有する企業・団体等に対し、本市が目指すまちの姿等について説明します。

本連絡会を介して、まちづくりにおける市内企業との連携強化を目指します。

■実施期間

令和2年度から、3年程度の実施を想定

■参加形態

自由参加

■会議開催

令和2年度は、2回程度の開催を予定
会議後、HPなどでの情報発信を予定

新たな潮流

今後、深沢で育み、発信していきたい
新しい「鎌倉らしさ」につながる社会の「新たな潮流」

- 誰ひとり取り残さない、持続可能な「SDGs未来都市」としての選定
- 誰もが自分らしく、ともに生きる共生社会実現の期待
- 新たな価値を創造、発信する、鎌倉リビングラボの取り組み
- 新時代のはたらき方を発信する、鎌倉テレワーク・ライフスタイル研究会の発足
- 地元民間活力と連携した官民連携、共創の取り組み
- 本庁舎、消防本部等を備える防災拠点としての責務
- 周辺企業等との連携による、未病の改善、ヘルスケア・ニューフロンティア施策実装への期待
- 未来志向のまちづくりによる、Society5.0、スーパーシティ構想体現への期待

まちの将来像 3つの視点

ウェルネス			
ヘルシー	アクティブ	メッセージ	セーフ
ナチュラル	コミュニティ	ユニバーサルデザイン	

鎌倉らしさ

深沢らしさ

新たな潮流

こころとからだの
健康を育むまち

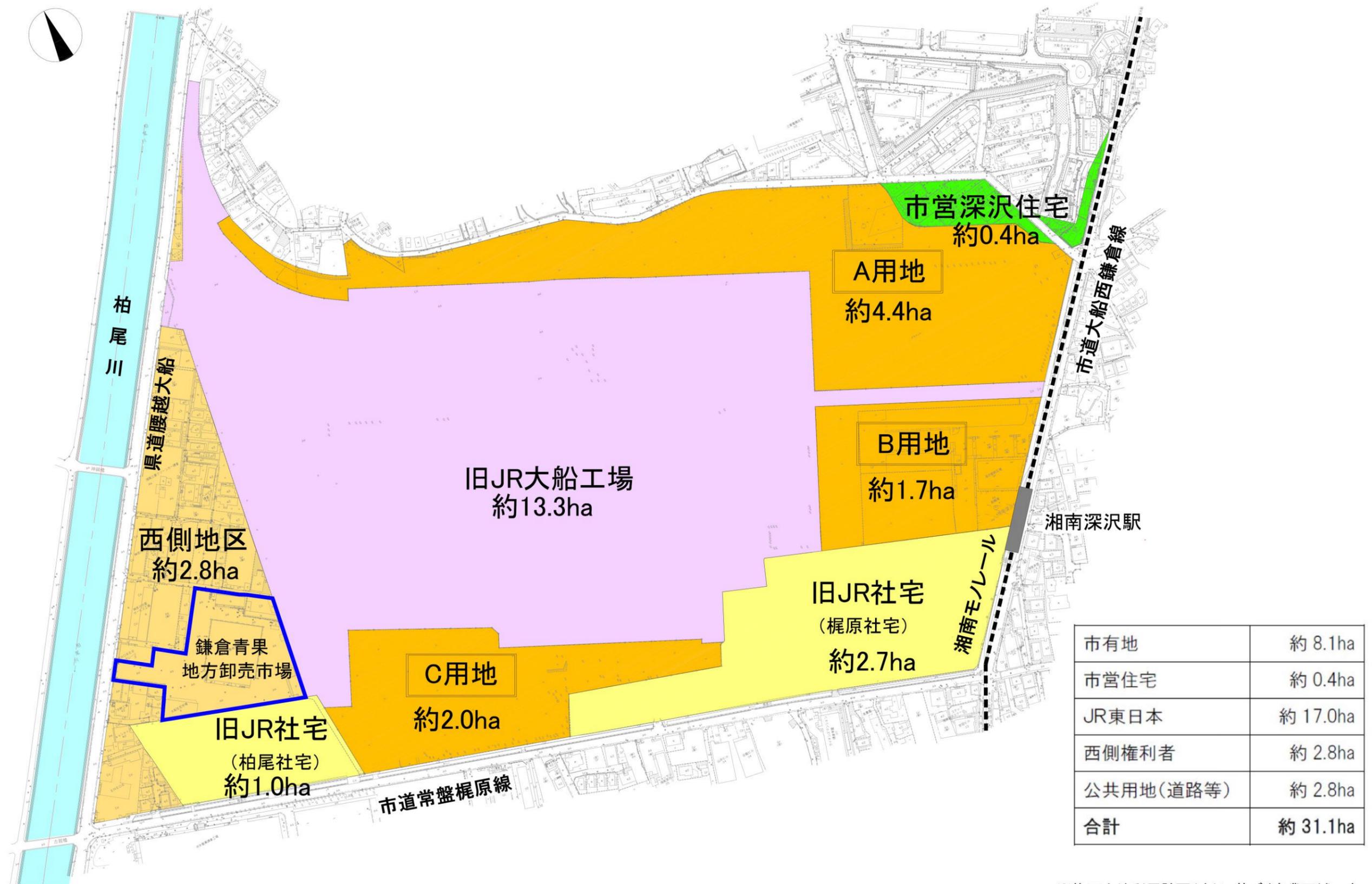
イノベーションを
生み出すまち

あらゆる人と
環境にやさしいまち

深沢地区および藤沢市村岡地区の現状

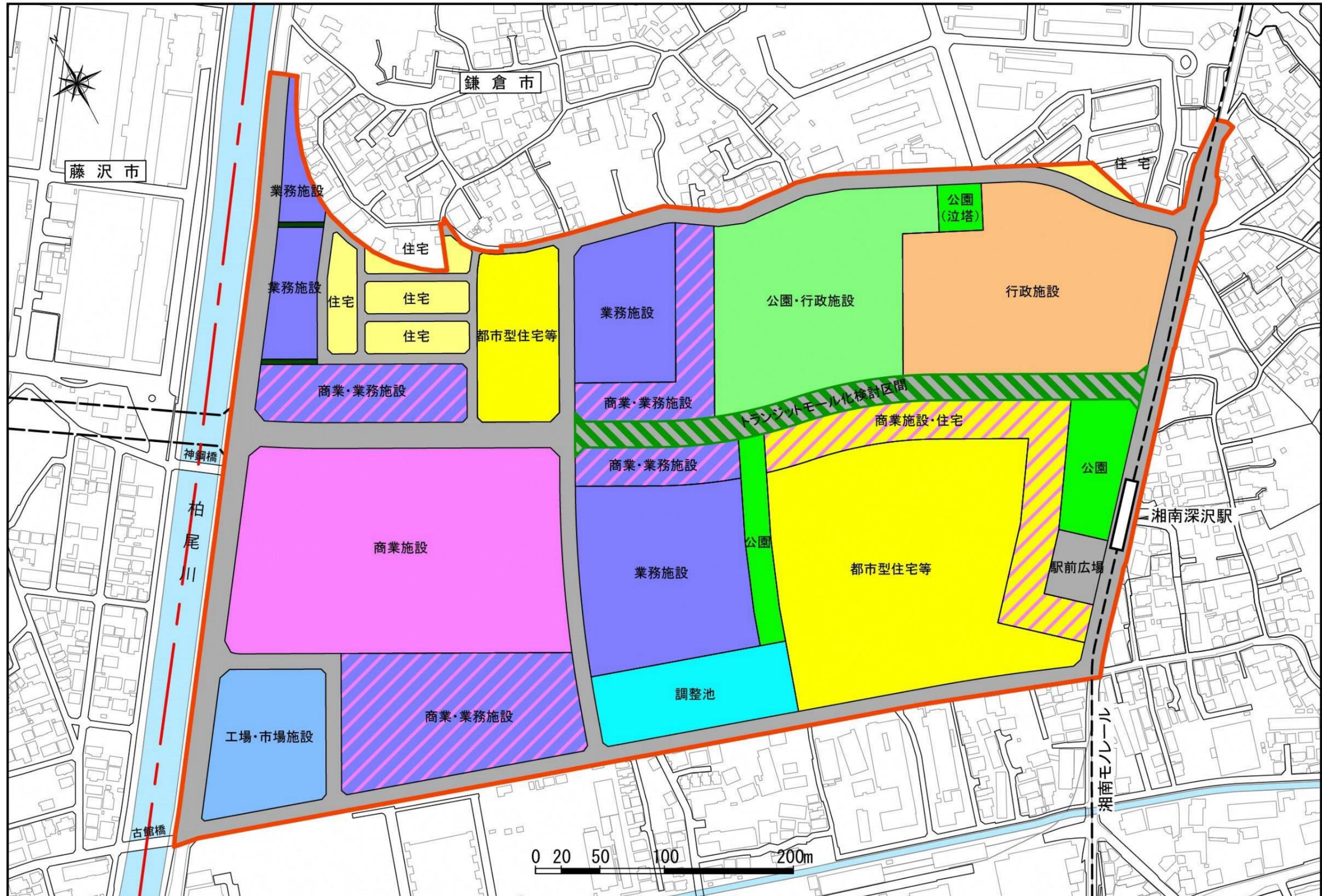


事業区域内の土地所有状況



※修正土地利用計画(案)に基づく事業区域です。

土地利用計画 (素案)



「トランジットモール」のイメージ



公共交通以外の自動車の通行を制限することで、歩行者が歩きやすい空間を創出し、歩行者の安全性の向上、賑わいの創出などを図ります。

広域のまちづくり



平成30年12月27日

神奈川県・藤沢市・鎌倉市の3者合意

【合意事項】

- ・ 藤沢市村岡地区と鎌倉市深沢地区のまちづくりに**一体施行で取り組む**
- ・ 新駅設置協議会を設立し、J R東日本に**新駅設置を要望する** ほか

J R東日本に対する新駅整備とまちづくりに係る要望

【黒岩知事】新駅設置、整備費用の一部負担、概略設計の実施を

【松尾市長】深沢地区のまちづくりのパートナーとしても協力を

【深沢 J R 社長】まちづくりの取り組みを、地域と一体となって進めてまいりたい



→ 現在、新駅の概略設計を行っており、その結果をもって新駅整備の見極めを行う予定

事業スケジュール

	2019 (H31/R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)
土地区画 整理事業 ・ まちづくり	交通管理者協議	企業連絡会における情報共有	事業参加・企業誘致に向けた周知活動	都市計画 決定 事業計画 認可
新駅整備	新駅概略設計	新駅設置 見極め		